

子ども図書館だより

令和6年

3月号



「子ども図書館だより」とは、小学生のみんなのための図書館だよりです。おすすめの本の紹介などを行っているので、チェックしてみてください。つぎは7月発行です。

★TOPICS★

- 今年の干支は辰年！のぼってのぼって！（p.1）
- 大河ドラマの主人公「紫式部」が過ごした平安時代の暮らしをのぞいてみよう！（p.2・p.3）
- ミニ・ビブリオバトル開催！（p.4）

★図書館からみなさんへ★

タンポポ・つくし・チューリップ……、春にはいろいろな植物が種から芽を出します。本もいつか花咲く種のようなもの。冬ごもりの間に読むことで皆さんの心にまかれた種が、この春ぼんぼんと芽吹きますように。

今年の干支は辰年！ のぼってのぼって！



『エルマーのぼうけん』

作者：ルース スタイルス ガネット
ゆうかなおとこの子エルマーは、どうぶつ島にとらえられている、かわいそうなりゅうの子をたすけにいく、わくわくするぼうけんのおはなし！

【氏家・喜連川】



『ほしになったりゅうのきば』

中国民話
作者：君島 久子//再話 赤羽 未吉//画
りゅうのけんかで裂けてしまった天。ひとびとのくるしみをすくいに、ひとりの若者がたちあがる！

【氏家・喜連川】



ミニ・ビブリオバトル開催！

かいさい

日時：令和6年3月9日（土）

参加：参加費無料（バトラー定員5名）

面白いと思った本をお持ちください。

※観覧のみの方は当日受付

申込方法：申込用紙に必要事項を記入して、

喜連川図書館の窓口、お電話やFAXにて

受付いたします。

受付期間：3月2日（土）まで

本が好きな方なら
どなたでも歓迎！



【発行】さくら市図書館

大高商事・図書館流通センター 共同事業体

【問合せ先】氏家図書館 028 (682) 9889

喜連川図書館 028 (686) 7111

たいが 大河ドラマの主人公「紫式部」が過ごした

へいあんじだい へいあんじだい へいあんじだい へいあんじだい く 平安時代の暮らしをのぞいてみよう！

へいあんじだい 【平安時代とは？】

ねん せいきおわ やく ねんかんつづ じだい
794年から12世紀終りごろまで約400年間続いた時代です。

せいき お みやこ なら へいじょうきょう きょうと うつ
8世紀の終わりに、都が奈良の平城京から京都に移され
きぞく せいじ すず
貴族が政治を進めました。

さんこうしりょう しょうがくしゃかい ねん いけの のりお ちよさく にほんぶんきょうしゅつばん
参考資料：小学社会6年 池野 範男／ほか著作 日本文教出版

なに た 【何を食べていたのかな？】

しょくじ じかん にち かい ごぜん じ み こく ごご じ さる こく
お食事の時間は1日2回あり、午前10時（巳の刻）と午後4時（申の刻）

です。

しゅしょく こめ む こわい みず い た しるかゆ
主食はお米で、蒸した『強飯』や、水をたくさん入れて炊いた『汁粥』

など、いろいろな炊き方をして、食べていました。

やさい にく さかな に や む ゆ あ ちょうりほう
お野菜、お肉、お魚を煮る・焼く・蒸す・茹でる・揚げると、調理法

もたくさんあり、食べる時にはお塩・お味噌・お酢などの調味料を自分

で味付けして食べていました。

にち しょく た
1日2食だったので、おやつを食べることもあったようです。

さんこうしりょう

参考資料：「おひなさまの平安生活えほん」

ほりかわ りまこ／作

あすなる書房【氏家・喜連川】

し き たの 【四季の楽しみ】

はる まい かんしょう はなみ なつ はたお しゅげい じょうたつ ねが たなばた
春：舞を鑑賞しながらのお花見 夏：機織りや手芸の上達を願う七夕

あき いけ うつ つき ふうけい なか つき め つきみ
秋：池に映った月、風景の中の月を愛でお月見

ふゆ てん ま お しろ ゆき わざわ きよ
冬：天から舞い落ちる白い雪は、災いをはらい清めるものとされた

ゆきやま
雪山づくり

あそ 【どんな遊びをしていたのかな？】

わ か
和歌

だんじよとも うた おも か たいせつ しゅだん
男女共に、歌をつくって思いを交わす大切な手段

かい あ
貝合わせ

まい うちがわ か え あ きそ
2枚のはまぐりの内側に描かれた絵が合っているかを競い合う

しんけいすいじゃく あそ
トランプの「神経衰弱」のような遊び

けまり
蹴鞠

しかがわ つく まり け じめん お こうご け まわ
鹿革で作った鞠を蹴りあげ、地面に落とさぬよう交互に蹴り回す